

特別支援教育総合推進事業（道教委事業）

幼稚園、保育所、認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における発達障がいを含む特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒に対し、切れ目のない支援が受けられる体制を整備することを目指し、本事業を実施しています。

特別支援連携協議会の開催と 専門家チーム

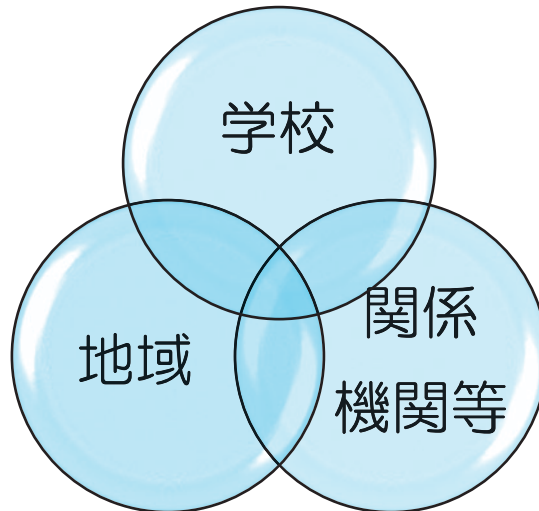
各教育局では、地域における支援体制の整備の促進などを協議する特別支援連携協議会を開催するとともに、本協議会及び市町村教育委員会などと連携を図り、望ましい教育的対応等に関する指導・助言を行う専門家チームを設置しています。

発達障がい支援成果普及事業

発達障がいに関する理解を深めるとともに、早期からの教育相談・支援体制の構築を一層促進するため、保健福祉部と連携して、連携推進地域に指定した自治体による、子どもや保護者への相談や支援等の取組を進めています。成果は、「取組事例集」に取りまとめ、全道全ての自治体や公立学校に周知するとともに、教育や福祉等の関係者を参加対象とした「特別支援教育充実セミナー」において成果報告を行うなどして理解促進を図ります。

管内市町村教育委員会 就学事務担当者等 研修会

管内の各市町村教育委員会の就学事務担当者等を対象に、早期からの教育相談や就学先決定の進め方、就学後の支援などについての説明や協議等を通じ、理解の促進が図られるよう研修会を開催します。



特別支援教育 パートナー・ティーチャー 派遣事業

特別支援学校では、センター的機能を発揮し、要請のあった幼稚園、小・中学校、高等学校等を訪問し、担当する教員に対して、継続した支援を行います。

特別支援教育進路指導協議会

教員や保護者等を対象に、障がいのある児童生徒やその保護者の進路選択が適切に行われるよう、14管内において研修会を開催します。

特別支援教育リーダー教員研究協議会

各管内において特別支援教育の推進に中心的な役割を果たす特別支援教育リーダー教員を対象に、説明や協議等を実施することにより資質・能力の向上を図り、管内の特別支援教育を支える体制の構築を目指します。

特別支援教育の充実

【ICTを活用した障害のある児童生徒等に対する指導の充実事業（文部科学省事業）】

病気療養中の児童生徒に対するオンデマンド型の授業に係る調査研究の実施

病弱特別支援学校と連携し、オンデマンド型の授業の活用に関する調査研究を行い、病気療養中の児童生徒に対するICTを活用した遠隔教育における教育保障の一層の充実と周知を図ります。

【医療的ケア体制整備事業（道教委事業）】

道立学校における医療的ケアに関する研修会等の実施

医療的ケア看護職員や教員が安全に医療的ケアを行える体制を整備するとともに、必要な知識・技能を習得するための研修会や医療的ケアに精通した医師による巡回相談等を行っています。

【S-TEAM教育推進事業（道教委事業）】

実社会における課題の解決につなげるための探究活動の実施

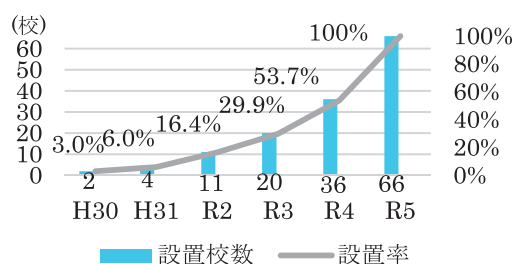
職業学科を設置する高等部において普通科を設置する学校を対象に、研究機関等の助言を得るなどして探究活動に取り組む機会を設定し、生徒の実社会での課題解決能力の育成を図っています。

【地域とともにある学校を目指して】

コミュニティ・スクール

今年度、全ての道立特別支援学校において、学校運営協議会を設置し、学校と地域が一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を推進しています。

道立特別支援学校における設置校数の推移



【聴覚障がい乳幼児療育事業（道教委事業）】

早期からの教育相談の実施

聴覚に障がいのある乳幼児（0～2歳児）及びその保護者を対象に、早期療育に係る適切な相談支援を行い、乳幼児の発達の促進を図っています。

北海道立特別支援教育センターの取組

北海道の広域性、地理的条件及び教育環境等に対応した特別支援教育の充実・発展に向けて、多様な学びの場の確保、幼児期から卒業後までの切れ目のない一貫した指導・支援、教職員の資質能力の向上及び特別支援教育に関わる情報等の収集・発信に資するため、独立専門機関として次の取組を重点的に進めます。

- 適切な学びの場が決定するよう、全ての管内において巡回教育相談を実施し、本人・保護者等への支援を行います。
- 教育相談を受けた幼児児童生徒が教育的ニーズに基づいた指導・支援を受けられるよう、在籍する学校等と連携した遠隔教育相談を一層推進します。
- 受講者の資質能力が一層向上するよう、研修の目的及び対象のキャリアステージ等を明らかにした、研修講座及び自主的研修コースを開催します。
- 初任段階にある特別支援学校の教員がそのスキルに応じた専門性を高められるよう、特別支援学校と連携して人材育成プログラムの開発を行います。
- 視聴者が自身の専門性を高められるよう、指導・支援の参考として活用可能な動画や資料を適時、特別支援教育YouTubeチャンネルで配信します。
- 特別支援学校においてGoogleドライブを活用した学校間のデータ共有が効率的かつ効果的に行われるよう、ICT活用の環境整備を行います。